

競技上の注意事項

【試合について】

1. 大会は、特別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制及び21点ラリーポイント制を用い、他は、当該年度（財）日本バレーボール協会の6人制競技規則に基づいて行う。なお、コートのおおきさは8m×16m、サービスゾーンの幅は8m、ネットの高さは男子、女子、混合とも2mとする。
2. 第1試合開始時刻は、大会日程に記載されている時刻で行うが、コートの設営や移動時間によって変更することもある。各会場の競技委員の指示に従うこと。
3. 試合間の練習では、ネットを使つての練習はできない。また、フロアでの練習は、登録されたベンチ役員と選手のみとする。
4. 試合は、すべて3セットマッチ追い込み形式で行うが、連続する場合は、最大15分以内の休憩をとる。
5. テクニカルタイムアウト時選手は、飲料水が置いてある場所に移動すること。ベンチスタッフが選手に話しかけることを含み選手の体調管理（確認）を行う場合は、給水場所に移動し行うこと。また、モップはベンチスタッフが行うこと（任意）。
6. 代表者会議には、必ず出席をすること。

【チーム構成、ベンチスタッフについて】

1. チーム構成は、各大会に定められた人数とする。ベンチには、有効に登録されたものの着席を認める。
2. 監督・コーチ・マネージャーのうち、1名以上は成人であること。（※全国大会出場チームの監督は成人であること）ベンチスタッフのうち、1名以上は公益財団法人日本バレーボール協会並びに日本小学生バレーボール連盟の共催する指導者講習会の受講証を所持しているか、公益財団法人日本スポーツ協会が認定するバレーボールのスタートコーチ、コーチ1（旧指導員）、コーチ2（旧上級指導員）、コーチ3（旧コーチ）、コーチ4（旧上級コーチ）のいずれかの資格所持者であること。資格証は試合時には胸に掲げていなければならない。
3. 監督・コーチ・マネージャー（ベンチスタッフ）は、統一されたものを着用し、監督・コーチ・マネージャー章を左胸に付けること。
※Tシャツ・短パン・ハーフパンツの着用は認めない。（襟つき）
※ジャージは同色のものであれば、メーカー及びラインの違いは認める。
4. 試合間の練習においては、同大会でベンチ登録されたスタッフのみがアリーナでの練習に参加可能。（ボール拾い等も含む）
5. ベンチスタッフのエントリー変更については、大会初日の受付時に変更届を提出すること。それ以降の変更は認められない。また、監督・コーチ・マネージャーは2チームを兼任することは出来ない。

※参考：監督がなんらかの理由で不在となる場合、ゲームキャプテンの要求に基づき、主審が確認したときは、コーチは監督の役割を引き継ぐことができる。（6人制競技規則 第2章 5.3.2 参照）

【ユニフォームについて】

1. 子どもたちの安全性を考慮し、ノースリーブは避けて肌の露出は出来るだけ抑えること。（フレンドリープ、キャブスリーブは許容される。）競技会に参加する選手は、統一されたユニフォームを着用すること。
ユニフォームとは、シャツ（ジャージ）、パンツ（ショーツ）を指し、ソックスも含まれる。（パンツの長さ、ライン有無、ソックスの長さにも注意）
※全国大会では、着用できるメーカーが限られているのでご注意ください。
2. ユニフォーム背番号等の色は、ルールに則って地の色と対称色を使用し、誰もが見えやすいものにするこつ。

※アンダーウェア・スパッツの着用は認めない。ただし、支部別大会、新人大会においては冬季の寒さ等健康面に配慮し、チーム全員が着用する場合に限り認める。医療用サポーターについては着用を認めるが、審判、競技委員の確認が必要。

3. 混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。しかし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男女が識別できるものを足首などプレーの妨げにならない場所に付け、区別できるようにすること。

【JVA登録について】

1. 茨城県小学生バレーボール連盟が主催又は主管する競技会に参加するエントリーメンバー（選手及びベンチスタッフ）は、公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規程（JVA-MRS）に基づき、個人登録（登録料納付）ならびに、ベンチスタッフについてはチームスタッフ（TS）登録を済ませていること。

【大会参加申込みについて】

1. 大会開催要項を確認のうえ、カテゴリーに注意し申込期限を厳守すること。
2. JVA登録番号確認のため、「チーム加入選手一覧」を添付すること。
3. 選手権・支部別・新人大会については、茨城小連HPに掲載してある申込書を使用すること。

【ベンチへの持込物について】

1. 競技に必要な飲料水、救急用品、タオル以外はベンチに持ち込まないこと。
2. 飲料水については、選手・ベンチスタッフとも、スクイズボトルまたはダイレクトボトル（直飲み水筒）を使用のこと。利用の際、床にこぼさないよう十分注意願います。
3. うちわをベンチに持ち込んだ場合は、セット間とタイムアウトの時しか使用できません。なお、応援用の大型うちわやマスコット（ぬいぐるみ等）をベンチに持ち込むことはできません。

【応援について】

1. 応援は、試合の（審判の吹笛等）の妨げにならない範囲で行ってください。
2. 横断幕やのぼりは、試合当該チームのみの練習が許可されてから当該チームのみが掲出し、試合終了後ただちに撤去すること。開会式時は、各チームとも横断幕やのぼりの掲出は禁止する。応援者の邪魔にならないようのぼりは、応援席の最上階に掲出すること。横断幕は手すりの上部には掲出せず、下部に掲出すること。（役員の指示に従うこと）
3. 試合中の応援に鳴り物を使用することは禁止とする。また、特大メガホンの使用は禁止します。（一会場複数コートでの試合となることから、他のコートのゲーム運営に支障をきたすことがあるため）周りの人たちの邪魔にならないよう節度ある応援にご協力願います。